平成24年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月５日

上 場 会 社 名　　ザ・パック株式会社　　上場取引所　　東 大
コ ー ド 番 号　　3950　　URL　http://www.thepack.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中尾　吉計
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　（氏名）織田　強　　(TEL)06(6972)1221
四半期報告書提出予定日　　平成24年11月14日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．　平成24年12月期第３四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第３四半期	57,968	2.5	2,778	△7.0	2,944	△5.0	1,699	8.9
23年12月期第３四半期	56,570	△0.3	2,986	△10.8	3,098	△10.2	1,560	△5.2

（注）　包括利益　　24年12月期第３四半期　1,871百万円(17.4%)　　23年12月期第３四半期　1,593百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年12月期第３四半期	85　42	―
23年12月期第３四半期	78　44	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第３四半期	58,456	34,977	59.8
23年12月期	63,154	34,001	53.8

（参考）自己資本　　24年12月期第３四半期　　34,961百万円　　23年12月期　　33,983百万円

２．　配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年12月期	―	20　00	―	20　00	40　00
24年12月期	―	25　00	―		
24年12月期（予想）				25　00	50　00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
24年12月期第２四半期末配当金の内訳　　普通配当　20円00銭　記念配当　5円00銭
24年12月期（予想）期末配当金の内訳　　普通配当　20円00銭　記念配当　5円00銭

３．　平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	84,200	2.0	5,050	△4.1	5,200	△4.2	3,000	11.9	150　80

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

４．　その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期３Ｑ	19,900,000株	23年12月期	19,900,000株
②　期末自己株式数	24年12月期３Ｑ	6,562株	23年12月期	6,552株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期３Ｑ	19,893,447株	23年12月期３Ｑ	19,893,543株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P.３「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

５．　平成24年12月期の個別業績予想の修正（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

平成24年12月期の個別業績予想　　（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	78,000	5,100	5,400	3,000
今回修正予想（B）	77,500	4,800	5,200	2,950
増減額（B-A）	△500	△300	△200	△50
増減率（％）	△0.6	△5.9	△3.7	△1.7
（ご参考） 前期実績（平成23年12月期）	75,595	4,808	5,122	2,513

○添付資料の目次

１．　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．　サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．　四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年１月1日から平成24年９月30日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災後の厳しい経済環境からは回復基調にあり、復興需要を背景に緩やかな景気持ち直しの動きは見られますが、欧州債務危機の再燃、長引く円高傾向に加え、原子力発電所稼働停止に伴う燃料輸入増加による貿易赤字の拡大、最大の貿易相手国である中国との間で尖閣諸島問題が悪化するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。個人消費につきましても、生活防衛意識の高まりやデフレ傾向の長期化による消費者の節約志向が続いています。

このような状況の中、当社は会社創立60周年を迎え、「元気いっぱい　明るく前進　６０周年」をスローガンにグループ全社の結束を一層強化し、昨年７月に稼働した東京工場の設備と能力を活用して首都圏市場の需要に対応するなど、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高は579億68百万円（前年同四半期比2.5％増加）、営業利益は27億78百万円（前年同四半期比7.0％減少）、経常利益は29億44百万円（前年同四半期比5.0％減少）、連結第３四半期純利益は16億99百万円（前年同四半期比8.9％増加）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

（紙加工品事業）

当第３四半期連結売上高の57.3％を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比29.8％）は、高級袋、普及袋とも堅調に推移し、紙袋の同上売上高は172億70百万円（前年同四半期比3.2％増加）となりました。

紙器（同上構成比13.6％）は、外食業界、食品業界その他の市場開拓により、同上売上高は79億４百万円（前年同四半期比4.1％増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.7％）は、主力とする家電業界不振の影響を新規市場開拓により補い、同上売上高は67億90百万円（前年同四半期比1.6％増加）となりました。

印刷（同上構成比2.2％）は、概ね堅調に推移し、同上売上高は12億59百万円（前年同四半期比0.2％減少）となりました。

以上により、この部門の同上売上高は332億23百万円（前年同四半期比3.0％増加）となりましたが、東京工場の稼働に伴う減価償却費の増加等により、営業利益は15億49百万円（前年同四半期比16.8％減少）となりました。

（化成品事業）

当第３四半期連結売上高の21.4％を占めるこの部門では、生産市場向け製品が好調に推移し、同上売上高は124億８百万円（前年同四半期比3.3％増加）、営業利益は８億95百万円（前年同四半期比1.3％増加）となりました。

（その他）

当第３四半期連結売上高の21.3％を占めるこの部門では、低調に推移した繊維品をＰＡＳシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等がこれを補い、同上売上高は123億35百万円（前年同四半期比0.4％増加）、営業利益は10億51百万円（前年同四半期比3.0％増加）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46億98百万円減少し、584億56百万円となりました。これは主に「現金及び預金」・「有価証券」の増加、「受取手形及び売掛金」・「機械装置及び運搬具」の減少によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ56億74百万円減少し、234億78百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」・「長期借入金」の減少によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ９億76百万円増加し、349億77百万円となりました。これは主に「利益剰余金」・「その他有価証券評価差額金」の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社の属する業界におきましては、売上高に影響する個人消費は緩やかに回復基調にあるものの、主力販売先である流通市場、生産市場における企業業績の今後の推移は未だ不透明であり、業界内の低価格競争が継続する反面、原材料価格の高止まりが続くなど、当面の間、厳しい経営環境が続くものと思われます。

こうした状況のなか、当第３四半期以降におきましても、販売強化の諸施策を着実に結実させることにより、売上は緩やかな回復基調で推移するものと予想しておりますが、当社グループは、お客様に一層のご満足をいただける製品・サービスの開発と企画提案及び品質向上に注力し、適正価格による販売に努め、事業内容の見直しや業務改革による合理化を一層推進して、さらなる業績の向上に努める所存でございます。

平成24年12月期の連結業績予想　（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	85,000	5,550	5,700	3,200
今回修正予想（B）	84,200	5,050	5,200	3,000
増減額（B-A）	△800	△500	△500	△200
増減率（％）	△0.9	△9.0	△8.8	△6.3
（ご参考） 前期実績（平成23年12月期）	82,562	5,265	5,430	2,680

平成24年12月期の個別業績予想　（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	78,000	5,100	5,400	3,000
今回修正予想（B）	77,500	4,800	5,200	2,950
増減額（B-A）	△500	△300	△200	△50
増減率（％）	△0.6	△5.9	△3.7	△1.7
（ご参考） 前期実績（平成23年12月期）	75,595	4,808	5,122	2,513

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第２四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,293	6,979
受取手形及び売掛金	21,303	15,655
有価証券	2,095	3,196
商品及び製品	4,523	5,183
仕掛品	546	641
原材料及び貯蔵品	773	564
繰延税金資産	190	318
その他	716	720
貸倒引当金	△58	△41
流動資産合計	36,384	33,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,682	8,138
機械装置及び運搬具（純額）	5,879	5,190
工具、器具及び備品（純額）	450	345
土地	7,681	7,337
建設仮勘定	333	328
有形固定資産合計	23,026	21,339
無形固定資産	295	238
投資その他の資産		
投資有価証券	2,275	2,502
繰延税金資産	867	889
その他	411	347
貸倒引当金	△107	△79
投資その他の資産合計	3,447	3,660
固定資産合計	26,769	25,238
資産合計	63,154	58,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,440	15,736
短期借入金	2,052	1,544
未払法人税等	836	680
賞与引当金	160	510
役員賞与引当金	28	21
その他	2,258	1,602
流動負債合計	24,777	20,095
固定負債		
長期借入金	1,807	750
退職給付引当金	2,450	2,526
その他	117	106
固定負債合計	4,376	3,382
負債合計	29,153	23,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,165	3,165
利益剰余金	28,581	29,385
自己株式	△6	△6
株主資本合計	34,294	35,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169	335
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△480	△473
その他の包括利益累計額合計	△311	△137
少数株主持分	17	16
純資産合計	34,001	34,977
負債純資産合計	63,154	58,456

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	56,570	57,968
売上原価	43,656	45,156
売上総利益	12,914	12,811
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,587	2,639
給料及び手当	2,687	2,565
役員報酬	280	280
貸倒引当金繰入額	13	△14
賞与引当金繰入額	310	282
役員賞与引当金繰入額	21	20
退職給付費用	274	305
減価償却費	314	652
賃借料	1,692	1,499
その他	1,746	1,801
販売費及び一般管理費合計	9,928	10,032
営業利益	2,986	2,778
営業外収益		
受取利息	54	55
受取配当金	32	39
受取保険金	0	－
その他	53	103
営業外収益合計	140	198
営業外費用		
支払利息	17	15
売上債権売却損	5	3
貸倒引当金繰入額	0	－
その他	4	13
営業外費用合計	28	33
経常利益	3,098	2,944

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
特別利益		
固定資産売却益	－	270
特別利益合計	－	270
特別損失		
固定資産除却損	8	8
固定資産売却損	27	－
投資有価証券売却損	2	－
投資有価証券評価損	25	12
災害による損失	117	－
工場移転費用	156	－
工場閉鎖損失	－	17
減損損失	－	30
特別損失合計	337	69
税金等調整前四半期純利益	2,760	3,145
法人税、住民税及び事業税	1,294	1,654
法人税等調整額	△93	△207
法人税等合計	1,200	1,446
少数株主損益調整前四半期純利益	1,559	1,698
少数株主損失（△）	△0	△0
四半期純利益	1,560	1,699

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,559	1,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	165
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△22	7
その他の包括利益合計	33	173
四半期包括利益	1,593	1,871
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,594	1,872
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

以 上